

1997→2017

# 天白文化小劇場オープン20周年記念

## Coming O-bird

# All ☆ Stars Concert vol.10

2017年8月13日 日 14:00開演(13:30開場)

### 天白文化小劇場

天白文化小劇場の開館20周年をお祝いして天白区を中心に活動を続けているComing O-birdでおなじみの音楽家たちが集まります。天白文化小劇場がこれからも利用するみなさま、足を運んでいただくみなさま、地域のみなさまに愛され続ける劇場でありますように!

《出演者》 (50名順)

- ・ 藍川 理映子 vn.
- ・ 岩川 亮子 sop.
- ・ 能勢 健司 bar.
- ・ 戸谷 誠子 pf.
- ・ 小原 美並 sop.
- ・ 妹尾 寛子 fl.
- ・ 柳河瀬 貴子 pf.
- ・ 朝井 大 pf.
- ・ 金原 聡子 sop.
- ・ 塚原 久美子 pf.
- ・ 林 隆史 bar.
- ・ 紫竹 友梨 vc.
- ・ 滝下 瑛子 vn.

ピッコロオーケストラ

《プログラム》 (順不同)

バッハ=ブゾーニ	シャコンヌ (ピアノ)
ショパン	ピアノソナタ第2番 変ロ短調 第1楽章
ベートーヴェン	交響曲第5番「運命」(4手連弾)
ラヴィニャック	ギャロップマーチ (8手連弾)
ブラームス	スケルツォ (ヴァイオリン)
R.シユトラウス	ヴァイオリンソナタ 変ホ長調より 第2楽章「即興曲」
ミッチ・リー	ミュージカル「ラマンチャの男」より『見果てぬ夢』(バトン)
ドヴォルザーク	歌劇「ルサルカ」より『月に寄せる歌』(ソプラノ)
ベルディ	歌劇「椿姫」より『天使のように清らかな娘』(二重唱)
ドニゼッティ	歌劇「愛の妙薬」より『何という愛情!』(二重唱)
モーツァルト	歌劇「フィガロの結婚」より『スザンナ出ておいで』(三重唱)
ビゼー	歌劇「カルメン」より 序曲、ハバネラ (ピッコロオーケストラ)

他

てんぱく割引 1000円  
天白区在住・在学・在勤の方  
だけに嬉しい割引!

- 入場料 一般 1200円  
3歳以上有料 ※座席が必要な方はお求め下さい
- 各種割引【1200円→1000円 前売りのみ】
- ・ てんぱく割引(天白文化小劇場窓口限定)  
天白区在住・在学・在勤の方(身分証等提示)
  - ・ 名古屋市文化振興事業団友の会会員
  - ・ 購入時障がい者手帳等提示の方
  - ・ Coming O-bird 会員

■全自由席

■主催・お問合せ

- ・  名古屋市文化振興事業団 [天白文化小劇場]  
名古屋市天白区原1-301 原ターミナルビル4階  
TEL 052-806-8060 FAX 052-806-8050
- ・ Coming O-bird (カミング オーバード) TEL/FAX 052-627-5580  
HP: <http://coming-o-bird.music.coocan.jp/>

■協力: 名古屋ピアノ調律センター ■後援: 愛知県教育委員会

■チケット取り扱い

- ・ 天白文化小劇場 052-806-8060
- ・ Coming O-bird 052-627-5580
- ・ 名古屋市文化振興事業団チケットガイド ナディアパーク8F 052-249-9387
- ・ 芸文プレイガイド 052-972-0430
- ・ 市内14文化小劇場(瑞穂を除く)など名古屋市文化振興事業団が管理運営する文化施設窓口(東山荘、能楽堂、アクテノンも含む)



Coming O-bird 1998



※こちらの印刷物は再生紙を使用しています。

1997→2017

天白文化小劇場オープン20周年記念

Coming O-bird

All ★ Stars Concert vol.10


天白文化小劇場の開館20周年をお祝いして  
天白区を中心に活動をしている  
Coming O-birdでおなじみの音楽家たちが  
こんなにたくさん集まりました  
天白文化小劇場がこれからも利用するみなさま  
足を運んでいただきみなさま  
地域のみなさまに  
愛され続ける劇場でありますように!

2017年8月13日 [日] 14:00~18:00

天白文化小劇場

主  
催

Coming O-bird

 公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 [天白文化小劇場]

サンサンス ピゼー	動物の謝肉祭より フィナーレ (ピッコロオーケスタ) 歌劇「カルメン」より 序曲 (ピッコロオーケスタ) 『イバネラ』 (小原)
ミッチー ドヴォルザーク トニゼッティ モーツァルト＝柳河瀬貴子	ラマンチャの男より 『見果てぬ夢』 (林) 歌劇「ルサルカ」より 『月に寄せる歌』 (岩川) 歌劇「愛の妙薬」より 『何という愛情!』 (岩川 林) アイネクライネナハトムジーク～交響曲第40番～ ピアノ協奏曲第21番第2楽章～フィガロの結婚～ キラキラ星変奏曲～ソナチネ第1番第4楽章～ トレコ行進曲 (ピッコロオーケスタ)
モーツァルト	歌劇「フィガロの結婚」より 『ズザンナ出ておいで』 (岩川 小原 林) 歌劇「魔笛」より 『パパの二重唱』 (小原 林)



ピッコロオーケスタ (左から)

- 小原 美並 (おはら みなみ) ソプラノ
- 紫竹 友梨 (しちく ゆり) チェロ
- 柳河瀬 貴子 (やながせ たかこ) ピアノ
- 妹尾 寛子 (せのお ひろこ) フルート
- 滝下 瑛子 (たきした あきこ) ヴァイオリン

ピアノの柳河瀬貴子を中心に2010年愛知県立芸術大学の卒業生により結成。ソプラノ、フルート、ヴァイオリン、チェロ、ピアノの編成でオーケストラ作品を再現し、クラシックのジャンルにとらわれない幅広い楽曲を提供している。これまでに、あつたモーニングコンサート、名東生涯学習センター親子コンサート、新美南吉朗読と音楽鑑賞会、めいとうクラシック名曲シリーズ、音楽室ふれあいコンサート(小学校訪問)などに出演。2018年1月13日名東文化小劇場にてコンサートを予定している。



林 隆史 (はやし たかし) バリトン

愛知県立芸術大学声楽科首席卒業、同大学院修了。オペラでは『ドン・ジョヴァンニ』騎士長、『ロシ・ファン・トゥッテ』ドン・アルフォンソ、『フィガロの結婚』バルトロ、伯爵『魔笛』ザラストロ、『愛の妙薬』ペルコーレ、『醜女の娘』オルテンシウス、『ワインの黄金』ヴォータン、『ボエーム』コッリーネ、『ルサルカ』水の精、『ドン・キホーテ』タイトルロール、『泣いた赤鬼』青おになど多彩な役を演じ好評を博す。宗教曲等ではヨハネ受難曲、マタイ受難曲、メサイア、第九等のバスソロを務める。これまでに声楽を山本馨、小林彰英、神田詩朗、松下雅人氏に師事。2011年から6年間びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属。現在びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー。コールフォルトーナ代表。9.3 東海バロックプロジェクト第4回公演 『セルヴァ モラーレ～モンテヴェルディとヴェネツィア楽派の軌跡～』、9.15-16 日本センチュリー交響楽団 第29回定期演奏会、10.28-29 関西二期会 第88回オペラ公演 C.M.v.ウエーバー作曲『魔弾の射手』、11.24 SMBCパーク栄 『愛知 芸術のもりから』、12.17 大阪フィルハーモニー交響楽団 『炎の第九』、12.21 東京都杉並区杉並公会堂小ホール 『SERATE MUSICI CONCERT No.7』～クリスマスコンサート～ など多数出演予定。



岩川 亮子 (いわかわ りょうこ) ソプラノ

愛知県常滑市出身。愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院首席修了。第6回長久手国際オペラ声楽コンクール第3位受賞。2011年度から2015年度まで、びわ湖ホール声楽アンサンブルに所属。オペラでは『うもり』ロザリンデ、『ドン・ジョヴァンニ』ドン・エルヴィーラ、『魔笛』侍女I、『ワインザーの陽気な女房達』フルート夫人、『ワインの黄金』フライア、『ワルキューレ』ジークリンデ、ゲルヒルデ、『ホフマン物語』ジュリエッタ、『天国と地獄』ヴィーナス、『森は生きている』女王、『フィガロの結婚』伯爵夫人などに出演。2015年12月の『ルサルカ』タイトルロールでは『人情性とドラマ性を描き分けて秀逸』と好評を博す。

また宗教曲では、バッハ『短調ミサ曲』、白ハネ受難曲、ヘンデル『メサイア』、ベートーヴェン 第九などのソリストも務める。2016年4月に渡独。ベルリン在住。

これまでにBirgitta Nordfalk, Nedda Casei, Maria de Francesca-Cavazza, 大下久深子の各氏に師事。

9月2日アクロシティ浜松 クラシックコンツェルト～オペラへのいざない～ に出演予定。

パッサ＝ブゾーニ  
 フランク＝パウアー  
 ショパン  
 ベートーヴェン

シャコンヌ ニ短調 BWV1004 戸谷)  
 前奏曲、フーガと変奏 口短調 作品18 朝井)  
 ピアノソナタ第2番 変口短調 作品35 驛送」より第1楽章 朝井)  
 交響曲第5番 ハ短調 作品67 「運命」 朝井 塚原)  
 第1楽章 Allegro con brio  
 第2楽章 Andante con moto  
 第3楽章 Allegro attacca  
 第4楽章 Allegro Presto

戸谷 誠子 (とたに まさこ) ピアノ

名古屋市出身。愛知県立明和高等学校音楽科卒業、愛知県立芸術大学首席卒業、桑原賞受賞。同大学大学院首席修了。ウィーン国立音楽大学卒業。

2007年帰国後、ジョイントリサイタルを開催。2009年社団法人日本演奏連盟主催「演連」コンサートにて、ソロリサイタル開催。2010年ソロリサイタル開催。2010年度名古屋音楽ペンクラブ賞受賞。2012年、13年、14年、16年ソロリサイタル開催。2013年度トリエンナーレ出演。2016年市民芸術祭参加。これまでに、ポーランド国立クラクフ管弦楽団、セントラル愛知交響楽団との共演。現在、ソロ室内楽伴奏などでの活動を行う。丹羽つね子、杉浦日出夫、兼重直文、故Hミルヴィス、Vサハロフ、Rケラー、中沖玲子の各氏に師事。愛知県立明和高等学校音楽科非常勤講師、金城学院大学非常勤講師、栄ミナミ男声合唱団ピアニスト。来年4月6日、熱田文化小劇場でソロリサイタルの予定。

朝井 大 (あさい だい) ピアノ

1999年愛知県立芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻首席卒業、桑原賞受賞。同大学定期演奏会、卒業演奏会、読売中部新人演奏会、碧南市エメラルドホール主催新人演奏等多数出演。

2002年同大学大学院音楽研究科修了と同時に渡独、ドイツ国立トレムント音楽大学演奏家コースを経て、2005年ドイツ国立エッセンフォルクヴァング音楽大学演奏家コースを卒業。2008年3月まで同大学大学院国家演奏家資格取得コースにて研鑽を積む。これまでに河津めぐみ、松野稀一、故八重口敬子、ディーナ ヨッフエ、故ヘンリエッタ ミルヴィス、ヴァディム サハロフ、アルヌルフフォンアルニム、ボリス ブロホの各氏に師事。

2003年イタリアパルレッタ市国際ピアノコンクール第1位。2004年フランスパリニコライルービンシュタイン国際ピアノコンクール第1位。2005年ドイツデュッセルドルフショパン追悼コンクール第3位

モンブラン特別賞受賞。2009～2011年、イタリアチェルボ夏期国際音楽アカデミーで専属伴奏者を務める。

2011年セントラル愛知交響楽団とベートーヴェン・ショパンのピアノ協奏曲を共演。天白文化小劇場、熱田文化小劇場、名東文化小劇場、東文化小劇場、Htoniホールなどでトロンボーン、ピアノ連弾、ヴァイオリンと共演するなど、これまでにドイツ・イタリアの各地でソロリサイタル・室内楽コンサートに多数出演している。

現在15年にわたりドイツ・トレムントに在住し、演奏活動と音楽学校で後進の指導にあたっている。2010年よりショパン生誕200年を記念して、ドイツにてショパンの独奏曲全曲演奏に取り組んでいる。2012年1月デビューアルバム『Dai Asai Plays Chopin』、2014年7月セカンドアルバム『The Romantic Piano』をリリース。

11月1日 天白文化小劇場にて塚原久美子と「4手の魔法 ピアノdeオーケストラ 交響曲第7番」、2月28日 5R ワイプアール)ホールにてソロリサイタルを予定。本日チケット販売中。

塚原 久美子 (つかはら くみこ) ピアノ

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業、同大学院音楽研究科修了。第19回霧島国際音楽祭にて「若い音楽家たちのコンサート」に出演、特別奨励賞受賞。

これまでに三重県パラミタミュージアム主催「初秋のコンサート」、宗次ホール「ランチタイムコンサート」、ポーランド国立放送交響楽団の首席奏者との共演など数多くの演奏会に出演。2011年にジョイントリサイタル、2012年にKawai 室内楽シリーズにてソロと室内楽のリサイタル、2013年、2015年、2017年にはソロリサイタルを開催。

大学在学中よりフィンランド・アメリカ、カナダ、オーストリアでの音楽祭に参加し、ソロ室内楽の研鑽を積む。これまでに鈴木満理子、永野美佐子、故水野紀子、ディーナ ヨッフエ、ローラントケラー、ヴァ

ディム サハロフ、大野真嗣の各氏に師事。

現在、ソロ、室内楽の演奏活動の他、名古屋市立菊里高等学校音楽科非常勤講師、ヤマハ東山センターシステム講師として後

進の指導を行っている。

11月18日 天白文化小劇場 朝井大と「4手の魔法 ピアノdeオーケストラ交響曲第7番」に出演予定。本日チケット販売中。

12月13日 サラマンカホール 世界マリンバ界の巨匠、安倍圭子の世界に出演予定。

